

# 社会経済史学

Vol.88, No.3

2022

## 論説

●水野敦洋●

日本の都市雑貨工業と地域経済の持続的発展  
両大戦間期兵庫県神戸市におけるマッチからゴムへの転換を事例に

●伊藤 悠●

近世後期から明治期における薪炭林の資源管理

## 研究ノート

[書評論文]

●斎藤 修●

中世日本はどのような意味で核家族社会だったのか  
地縁共同体・親族集団・屋敷地

## 書評

社会経済史学会

目 次

追悼文

- 関口尚志先生を偲ぶ ..... 馬場 哲 3

論 説

- 日本の都市雑貨工業と地域経済の持続的発展  
 — 両大戦間期兵庫県神戸市におけるマッチからゴムへの転換を事例に — ... 水野 敦洋 5  
 近世後期から明治期における薪炭林の資源管理 ..... 伊藤 悠 29

研究ノート

- [書評論文]  
 中世日本はどのような意味で核家族社会だったのか  
 — 地縁共同体・親族集団・屋敷地 — ..... 斎藤 修 51

書 評

- 岩橋 勝 編著『貨幣の統合と多様性のダイナミズム』 ..... 東野 将伸 67  
 関口定一 著『ホワイトカラー雇用史序説  
 — 20 世紀アメリカの企業社会 —』 ..... 南 修平 70  
 鎌倉夏来 著『研究開発機能の空間的分業  
 — 日系化学企業の組織・立地再編とグローバル化 —』 ..... 岡室 博之 74  
 中兼和津次 著『毛沢東論—真理は天から降ってくる—』 ..... 梶谷 懐 77  
 中野智世・木畑和子・梅原秀元・紀 愛子 著  
 『「価値を否定された人々」  
 — ナチス・ドイツの強制断種と「安楽死」 —』 ..... 永岑三千輝 81  
 沢井 実 著『技能形成の戦後史—工場と学校をむすぶもの—』 ..... 島西 智輝 84  
 高柳友彦 著『温泉の経済史—近代日本の資源管理と地域経済—』 ..... 岩間 剛城 87  
 吉澤誠一郎 著『愛国とボイコット—近代中国の地域的文脈と対日関係—』 ... 今井 就稔 90  
 内田知行・権 寧俊 編『アヘンからよむアジア史』 ..... 古泉 達矢 93  
 森本幾子 著『幕末・明治期の廻船経営と地域市場  
 — 阿波国撫養山西家の経営と地域 —』 ..... 高橋 周 95

中野智世・木畑和子・  
梅原秀元・紀 愛子 著

## 『「価値を否定された人々」

—ナチス・ドイツの強制断種と「安楽死」—』

永岑 三千輝

宗教、人種、民族、ジェンダー、階層、信条などに関わりなく、個々の人間の尊厳・価値を普遍的に尊重し保障しようとする普遍的人権（universal human rights）は、1948年の世界人権宣言で正式化された。それはまさにその逆の民族差別、人種差別、宗教差別、結社等の自由を徹底的に抑圧したファシズム・ナチズムとの闘いに勝利する中で具体化されたものであった。しかし、第二次世界大戦の悲劇を経て国際連合憲章に結実した国際平和実現の諸理念も、最近のロシア・プーチン政権によるウクライナ侵攻にみられるように、踏みにじられる経験を人類は積み重ねてきた。ウクライナの悲惨な状態を見る中で、いま改めて国連憲章の諸理念の実現のために何をなすべきかが、世界・人類に問いかけられている。そうした大きな問題群のなかで、「価値を否定された人々」に対する強制断種や安楽死の問題も考えていく必要がある。そのためには、実証的歴史研究が重要な役割を果たすと思われる。本書もその歴史科学的営為の良質な成果であり、この問題での最新必読文献である。

本書はタイトルが示す通りナチ体制の人権無視の民族主義的人種主義的差別に関する研究である。強制断種と「安楽死」がいかにして可能となったのか、その歴史的文脈が解明されている。強制断種と「安楽死」をヒトラー個人や優生思想の広がりといった単純な原因論で説明することを批判する。ナチ支配やそれが発動した戦争の状況、計画策定から実行へのプロセスを広く見渡し、複雑な歴史の様相を解きほぐしている。

問いは明確である。人間を価値づけ、「価値の低い」「価値のない」人々、あるいはその子孫を排除するという思想はいつどこから生じたのか、それが実行に移されることになった契機は何か、政治体制や社会・経済的状況は事態の展開にどのような影響をおよぼしたのか、イニシアティブを握って計画を策定し、実行に関わったのはどのような人々だったのか、ターゲットになる犠牲者はどのように想定さ



## 書評

問題が提示されている。障害者施設や精神病院での  
迫害・大量殺害がニュースになる現代日本の問題を  
深く総合的に考える素材を提供してくれる刺激的で  
貴重な歴史研究書である。

(新評論, 2021年10月, 330頁, 3,000円+税)